

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8202
担当部課名	企画部	文化国際	課	
事務事業名	施設管理運営費(文化会館)		事業コード	16110

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第1節	多彩な市民文化の振興	元
施策名	第1施策	豊かな市民文化の創造	年度

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
市民文化の向上及び振興を図るため、優れた芸術文化の鑑賞機会の提供や市民文化活動の支援の場である文化会館が、利用者に最良の状態で使用できるよう施設の維持管理及び運営に努める。		市民及び市外利用者	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
旅費 99,310円 光熱水費 69,902,054円 施設賠償責任保険料 109,770円 (財)市民文化財団への施設管理委託 268,937,262円 下水道使用料 1,119,560円 備品購入 1,335,180円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	年間利用率	施設管理委託料の当初予算に対する削減率
指標式	利用率 / 平成10年度利用率実績 (×100)	当初予算額 / 決算額 (×100)
指標設定の意図	平成10年度の利用率の実績を指標とし、施設の利用率を表す。	予算に対しての実績を指標とすることで、経費の削減率を表す。

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	101.3	110.1	a 109.3	b 100.0	100.0
指標	100.1	100.1	c 100.3	d 100.0	100.0
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	275,880	270,798	268,938	221,069
	人員・時間数	1人・(15H)	1人・(15H)	1人・(15H)	1人・(15H)
	人件費	62,700	62,700	62,700	62,700
	その他経費				
合計	338,580	333,498	331,638	0	283,769
特定財源	107,708	114,554	111,205		1

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 104.8%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
a	$\frac{109.3}{100.0} \times 100 = 109.3\%$	c	$\frac{100.3}{100.0} \times 100 = 100.3\%$
b		d	
理由 : 市民の多様な利用ニーズに的確かつ迅速に応えるべく、適切な維持管理及び効果的な運営に努めている。			

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 市民文化財団に委託することで、専門的な視点で管理運営ができ、市民により身近な施設として市民の文化活動の場・優れた芸術鑑賞の場が提供できる。	
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 施設を最良の状態で使用できるように維持管理に努めるとともに、より一層の経費節減を図った。	
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 施設管理者は市であるが、将来的に民間による代替を研究する必要あり。	
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 休館日の見直しによる利用可能日の拡大や受付事務等の簡素化・効率化、施設の空き状況等の提供など利用者サービスの向上に努めている。	
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 豊かな市民文化の振興に有効である。	
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 利用料金制度を導入することにより、会計事務の効率化や自主的な経営努力を発揮しやすくなる。
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 利用料金制度の導入により、さらなる経営努力を求めていく。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	横浜市や横須賀市、鎌倉市などは利用料金制度を導入することで、事務の効率化・利用者サービスの向上・施設の活性化につなげている。
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成14年度からの利用料金制度の導入に伴い、施設利用者のより一層の利便性向上に努めることとした。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--